

高知遠征

森 勇人

ぼくの高知遠征中の三日間の課題がありました。一つめは、ディフェンスから、平行にバスを受けようとしたが、裏をとる事、平行にバスをもらう事です。二つめは、ジユートする時に、たてに切りこんで、打つ事です。

一日目に、松村コトカラーサイドは、デ

ィフェンスと平行になり、それから裏を取るこという事を教えてもらいました。その教えてもう、た事を二日目にがんばろうと思つていったのに、全然できていなく、すぐには交代させられて怒られました。もう一度思い出して、考えました。またすぐに試合に出してもうえたので教えてもらつた事をついに考えながら、プレイしました。考えながらやつた5、上手に出来ました。三日目も、その事を考えながらして、一目と二日目よりも、

出来ました。松村ユーチから、たてにせめて最後ゴル前でバスをするのではなくて、中に切り込んで自分でシュートを打ちなさいとアドバイスをもらいました。松村ユーチがうのアドバイス通りにしてみたら、すぐにつづいて出来たので、うれしかったです。これがうも、「最後まで自分でシュートするようになります」と思いました。そして、シュートを確実に決めれるようになり、シート練習をしようと思いました。

三日間、サッカーだけじゃなくて、他のチームの人と同じチームには、アドツチボールをしたのも楽しかったです。試合中やドツチボールの時に、他のチームの人說話時に、うけんと言ついたのが方言だと知りました。聞いたことない言葉が聞けました。

この三日間、楽しかったです。